

県民の皆様へ

少子化の進行が大きな社会問題となる中で、結婚を希望する若者が夢をかなえ、子供が欲しい夫婦が安心して妊娠・出産をし、子育て家庭が喜びを持って子育てができ、そして、次代を担う子供たちが健やかに成長する広島県を形成していくことが、将来のために必要であり、現在、最も重要な課題でもあります。

また、「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が本格施行され、認定こども園の普及や保育の場の充実、幼児期の学校教育・保育や地域の様々な子育て支援の充実など、すべての子供・子育て家庭が必要とする支援を受けられるよう、地方公共団体において支援計画の策定が義務付けられました。

こうした中、広島県では、子供・子育て家庭が希望するニーズやそれに対する支援策などを取りまとめるとともに、近年、新たな課題となっている結婚をはじめとした少子化対策、仕事と家庭の両立支援、社会的養護の必要な子供や家族の支援、乳幼児期の教育など、子供や子育て家庭、夫婦、若者などが直面する課題に対し幅広く支援できるものとして「ひろしまファミリー夢プラン」を策定しました。

このプランが目指す「ファミリー・フレンドリーな魅力あふれる広島県」は、県や市町のみならず、企業や地域、そして何より県民の皆様の御理解と御協力があってこそ、実現できるものと確信しております。

県民の皆様、一緒に「家族で住むなら広島県で」と選ばれる広島県をつくっていきましょう。

平成27（2015）年3月

広島県知事

湯崎英彦



イクちゃん大使 倉田郁実ちゃん